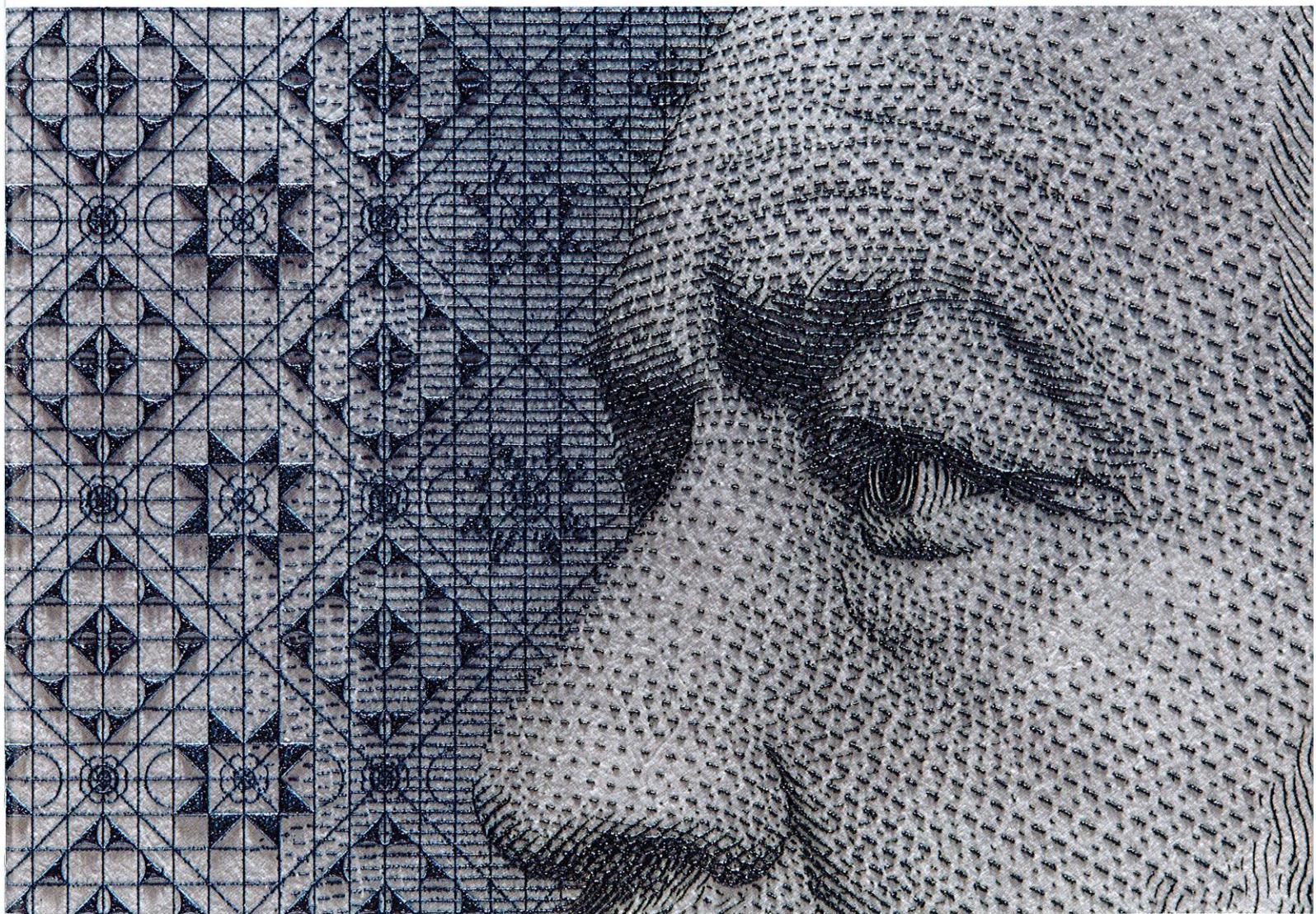


環境・社会報告書
2016





エコファクトリー：つくばプラント／小森マシナリー／関宿事業所

つくばプラント太陽光発電設備

Green-PJ を中心に展開している環境活動の一環として、つくばプラントでは自家消費型太陽光パネル導入を進めております。

本設備は、工場屋上の一部にモジュール 2,016 枚を配置し、設備容量 534.2kW のシステムで、年間発電量は約 61 万 kWh を見込んでおり、その発電量は、一般家庭の 137 軒に相当し、つくばプラントの 5% を賅えます。

太陽光発電は、発電の際に CO₂ を排出しないクリーンなエネルギーであり、全てを自社内で消費するため環境保護に大きく貢献できます。これによる電力使用に係る

CO₂ 排出量は約 5% の削減見込みであり、東京ドーム面積 (46,755m²) の約 4 個分を植林したことと同等の効果となります。

また、太陽光パネルを屋根上に設置する事により、断熱効果による空調エネルギーコストの低減、屋根材の劣化防止による修繕料の削減など発電以外の費用削減効果もあります。

2016 年 12 月より発電開始しています。



つくばプラント節水器具

つくばプラントの生活用水の水道器具(トイレ・手洗い場・シャワー等)に節水器具を取り付けました。給水栓に取り付け、使用目的毎に吐出量を調整しております。水压を高め水量をコントロールしているため、使用感を変えないで確実に節水し、水道料金の削減をすることができました。

これにより設置後の年間水道使用量は、13%削減することができました。節水量としては小学校 25 mプール約 14 面分となります。

KOMORI つくばプラントでは、今後も電気・水道・ガス・紙トータルで CO₂ 削減に向けた活動を積極的に取り組んでまいります。



節水器具設置前後の年間水道使用量

